昭和59年10月25日
第27号

大阪産業大学校友会報

発行所　大阪産業大学校友会
大東市中垣内3の1の1　〒574
電話(0720)75－3001(内線 381)
(0720)75－3430(直通)
郵便振替口座番号
大阪89325

OSAKA INDUSTRIAL UNIVERSITY

第1回支部長会を開催.!!
学園理事に里会長が選任さる。

第一回 支部長会報告

第一回校友会支部長会が、去る七月二十一・二十二日の両日にわたり大阪市淀川区にある「大阪ガーデンパレス」に於て開催された。

出席者は、既に支部として運営されている職域支部二、地域支部十三、近々支部結成を予定されている地域の方、および事務局より会長、副会長等を含め三十一名の出席を得られた。

真田副会長が司会を務められ次第にそって会を進められた。

里会長が支部長会開催についての経緯と主旨をも含めて開会の挨拶をされた。

次に、出席者の自己紹介が行なわれ気分を和らげた。

次に支部結成、運営での問題点、事務局への要望について討論された。

その中で次の様な意見が出されていた。

一、支部結成では、結成日を決定し逆算して作業にかからないとまとまらない。

二、運営面では、支部の区域が広範囲な所は年数が経過すると会員数も増加し、連絡費の増大、役員の作業負担増…

等があげられていた。

また、事務局への要望としては、

一、支部会員の名簿と宛先のコンピュータによる打ち出し。

二、現在、各支部の会則はまちまちなので事務局で支部会則のモデルを作成し、指導が必要。

他にも多くの意見が出され各支部のもつ問題点も交換され、今後支部結成を押し進めていくなかで役立てたい。

最後に村田副会長により支部長会閉会の挨拶がなされた。

次に、懇親会が高見支部推進委員の司会により始まり、里会長挨拶、光岡副会長の音頭により乾杯がおこなわれた。

懇親会では、各支部を越えて会議では話し切れなかった支部結成時や運営の苦心談、早期結成願望等の話が交じわされ親睦を深め終了した。

次回支部長会では、今回よりも支部数を増し、少しでも問題点を少なくし、より充実した支部長会にしたいものだ。

■長崎支部総会

新たなる前進に向けて

長崎県支部第二回総会は八月十一日(土)ニュー長崎ホテルにて行われた。

お盆前であった為、出席予定者が若干減り、又交通渋滞で総会開始の時間が一時間遅れで始まりました。

本部より里昇会長、奈良県支部長花崎博美、大久保常任幹事の出席で、総会は松本副支部長が司会を務め白石支部長挨拶、里会長が祝辞を述べ、支部長より本日の出席者の自己紹介、次いで宮原会計長より会計報告がなされ承認されました。

次に支部発展に関する話で総会をより充実するための問題点が討議され、準会員へのPR（大学祭等）を行うべきである等熱心に話し合われ、時間がオーバーし、懇親会に移りましたが、会場が九時までしか予約していなかったため、二次会（円山・NAGATA）へ移動して十二時迄行なわれ、再会を誓い閉会しました。

宿舎に戻っても三時頃まで大学の近況や懐しい昔話に花が咲きました。

翌朝、白石支部長他によって握手を何回も行い後髪がひかれつつ帰路につきました。

（大久保記）

新装の会報を全会員に送る

会報を今回より新サイズに変更することになりました。従来の新聞サイズから現代感覚へと変身しましたので、せいぜいかわいがってやって下さい。

また、会館建設の取りやめにより、より会員へのサービスを充実させてゆく、ということから全会員に郵送いたすことになりました。費用も今までの約二倍にあたる二百五十万円程をようすることになります。

新装の会報について、ご意見、ご感想なり、なんなりとお便りをください。

役員・評議員改選

理事長 西島氏
副理事長 大西氏
常務理事 古谷氏
再任される

改選期を迎えた学校法人大阪産業大学の役員・評議員について次のように選任されました。
新理事に里会長が選任されました。活躍が期待されます。

■役員(理事・監事)

- 理事長 西島 伊武
- 副理事長 大西 利治
- 常務理事 古谷七五三次 法人本部事務局長
- 理事 会田 俊夫 大学学長
- 理事 竹内 敏郎 高等学校校長
- 理事 杉岡 重武 大学事務部長
- 理事 岡口 弘義 高等学校事務長
- 理事 斉藤 浩一 大学工学部長(新任)
- 理事 里 昇 校友会会長、和歌山県商工会連合会事務局長(新任)
- 理事 川島 昌治 川島労務行政事務所長
- 理事 冨田 幸雄 日立造船㈱技術開発本部特別顧問
- 理事 宮井 卓 久保田鉄工㈱顧問
- 理事 大川 進一郎 ㈱大川創業社長
- 理事 橋本 敬 サンケイ新聞社編集委員室長(新任)
- 監事 森下 芳一 森下芳一税理士事務所長(新任)
- 監事 向高 三士(新任)

■評議員

- 評議員 古谷七五三次 法人本部事務局長
- 評議員 会田 俊夫 大学学長
- 評議員 竹内 敏郎 高等学校校長
- 評議員 大西 利治 副理事長
- 評議員 林 大行 法人本部事務局次長
- 評議員 清水 正明 法人本部事務局財務部長兼経理課長
- 評議員 花田 精 法人本部事務局総務部長
- 杉岡 重武 大学事務部長
- 評議員 堀江 宏一 学生部学生課課長
- 評議員 斉藤 浩一 大学工学部長(新任)
- 古沢 満雄 大学教養部長(新任)
- 評議員 宇野 耕治 大学経営学部長(新任)
- 評議員 村上 一寛 短期大学部長(新任)
- 評議員 柱本 照映 高等学校教諭
- 評議員 村次 久徳 高等学校教諭(新任)
- 評議員 岡口 弘義 高等学校事務長
- 評議員 岡本 清 同窓会常任幹事、オーケーサービス㈱監査役
- 評議員 清川 正夫 同窓会幹事、㈱清川興産社長
- 評議員 和田 菊三 同窓会会長、和田石油商事㈱代表取締役
- 評議員 里 昇 校友会会長、和歌山県商工連合会事務局長(新任)
- 評議員 表 佐吉 校友会会計監事、表経営コンサルタント事務所
- 評議員 伊藤 孝義 校友会吹田市支部長、吹田市議会議員
- 評議員 冨田 幸雄 日立造船㈱、技術開発本部特別顧問
- 評議員 川島 昌治 川島労務行政事務所長
- 評議員 橋本 敬 サンケイ新聞社、編集委員室長
- 評議員 藤本 勉 紀伊国屋書店関西地区営業部長
- 評議員 宮井 卓 久保田鉄工㈱顧問
- 評議員 大川 進一郎 ㈱大川創業社長
- 評議員 宮下 稔 京阪電気鉄道㈱専務取締役(新任)
- 評議員 榎本 巌 榎本医院院長(新任)
- 評議員 前田 立身 ㈱大阪送風機製作所代表取締役(新任)

今回前理事・清川正夫氏、同・伊坪正治氏、並びに前監事・会津幸雄氏、同・佐野喜洋氏が退任されました。在任中はご苦労さまでした。

(太字は卒業生)

支部会員にお知らせ

第4回 岡山県支部総会開催

と き
昭和60年2月17日(日)・正午より
●ところ
岡山ロイヤルホテル
岡山市絵図町☎(0862)54-1155
●会 費 ￥5,000
●連絡先
光岡(光岡製作所内)
☎(08682)6-0145(代)

※追って会員各々に葉書にて通知致しますのでふるって御参加下さい。

■大分県支部総会

大分県支部総会開催される

八月十二日～十三日、大分県安心院町家族旅行村「大交ホテル」にて、昭和五十九年度・大分県支部総会が十七時より開催された。大分県支部総会は従来より県内一巡、一泊総会を慣例としているため会員は年一回の支部総会開催を心待ちにしている。今回の総会には、大分県各地域より武生支部長以下十四名もの会員が参集した。

懇親会では挨拶も早々に乾盃に移った。目の前には安心院名物のスッポン鍋など数々の料理が並び、ビール、酒と勧むにつれて宴は盛りあがり通称「下町のナポレオン」なる焼酎の登場となったのである。噂通り焼酎独特の臭いがあまりなくお湯割り良し、ストレート良し……の美酒であった。またこれが九州男児であるというように、みんなの飲みっぷりにはただただ感心するばかりで、お互いをもう十年も前から知っているかのように話題の中に溶け込むことができた。懇親会は延々と三時間続き、一度温泉に入浴後二次会を行なおうと決め全員、町営安心院温泉に向った。この温泉は町営らしく宿泊者よりも地元の方々が多く、地方独特の情緒を肌で感じた。

入浴後、予定通り二次会を行なった。出席者全員が一つの部屋に集まり話題はすぐに大分県支部の活動を活発に行なうには……という話題を巡って熱心な討論が再開されたのである。この情熱が今の大分県支部を支えているのだと改めて感激したのである。討論は延々深夜まで続く……。

翌朝、朝食を終え会員のみなさんと来年度総会での再会を約束しつつ一路大分空港へと向った。

本部からの出席者
○杉岡校友会顧問
学園理事
○武内常任幹事
○高見代議員
（記　高見）

地区父兄懇談会
校友会より出席

大学後援会主催の地区父兄懇談会に、各会場ごとその地区に在住されている校友会員が出席しました。在学生の父兄に対し自分の在学時の話、就職活動の話、現況報告などを話された。体験からにじみ出る後輩達の心構えを切々と語り、挨拶されました。

昭和59年度の開催地区は、6月30日(土)京都会場から始まり、9月30日(日)、大阪会場までの土・日曜日の長期間でした。金沢・福岡など地方の校友の皆さんご苦労様でした。

〈学園の基本方針〉

建学の精神たる「偉大なる平凡人たれ」の具現化として、全人教育を通じ「知育」「徳育」「体育」三位一体のとれた、実践的産業人の育成を目指し、その具体的実践を計る。

〈昭和59年度の重点施策〉

Ⅰ.進展する社会に貢献する特色ある私学への躍進。
（大学・短期大学）
1.経済学部の増設、及び既設学部の質的充実と特色の発揮。なお開設初年度の電気電子工学科開講に万全を期す。
（歯科学院）
2.完成年度を迎え、本学の特色ある教育の発展を計ると共に、第一期生の実社会への出発（卒業、就職、国家試験等）に万全を期す。
（高等学校）
3.躾教育の徹底と基礎学力の向上、及びスポーツの昂揚を計る諸施策の実施。なお、実現に向かって不断の研鑽と教育愛に基づく使命感の堅持、ならびに率先垂範の実践を期す。
4.全学園的スポーツ振興。
Ⅱ.大学開学20周年記念事業計画の検討と実施。
Ⅲ.学園における組織的業務効率化活動の推進。
1.学園一丸による改善推進とＱＣ手法の活用。
2.電子計算機の大幅利用とＯＡ化の検討推進。

上記を学園の基本とし学園の発展のため日夜とも大学は目標に向かって邁進しています。

支部会員にお知らせ

奈良県北支部総会開催

●とき　昭和59年12月9日(日)午前11時より
●ところ　「桃山荘」☎(0742)46－5151
近鉄「菖蒲池」駅下車（あやめ池遊園）
●会費　￥4,000
●連絡先　花崎 ☎(0742)48－0430
森西 ☎(07746)3－0063

ゴンザ教授講演会

「ドイツの教育と科学」

新入生も五月病に冒される事なく、順調に大学生活に馴れた5月25日、九四〇二教室において、西ドイツのザールランド大学応用物理学科主任教授であるゴンザ教授を迎えて「ドイツの教育と科学」という演題で講演会が開催された。

日本、アメリカ、ドイツの教育の違いについては図―1のように年齢と活動度の関係となる。まず日本の場合は20才頃がピークになっている。これは小さい頃より大学入試に備えて激しい競争が行なわれ、入学しさらに就職してしまえば後は定年まで活動が低下している。一方アメリカでは小さい頃はのんびりとした教育を受けているが、社会に出ると激しい競争社会が待ち受けているため活動度はなお上昇する。逆に低下する事は、退職、転職、転業する事を意味している。日本人の場合、人生に二つの危機がある。一つは困難な入学試験、それと長寿なため元気であるのに定年がある。アメリカにはこれらの問題はなく、40才頃フラストレーションがあり、社会的に大きな問題となっている。

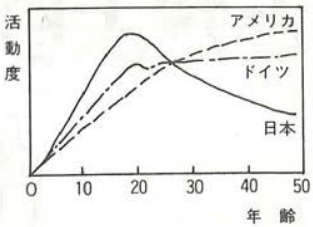

図1

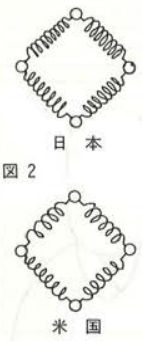

図2

大学については、日本は御存知の通りの受験地獄で大学側が選ぶのに対して、ドイツでは、高校までの過程は日本とほぼ似かよっているが、高校の格差はほとんどなく、卒業後は職業過程と大学過程に分かれ、どちらかに決めなければならない。大学過程に進む人には、高校側が大学をセレクトするようになっている。

大学全体の構造は、日本は東大、京大を、アメリカはハーバード、MITなど有名校を頂点としたピラミッド構造となっているが、ドイツにおける大学のレベルはほぼ同レベルで、どの大学を出ても同等であり、学歴という問題はないのである。アメリカの大学は非常に開かれており途中から再入学もでき、新しい資格を取り、改めて就職しても認められ老若男女が受講している。日本はこのような現状はないのに等しい。

人間関係については図2のように表わす事が出来る。この図は人とのつながりを、バネに置換えて示したもので、日本は硬いバネでつながっており、一人が動くと広い範囲の人が動く（反応する）。これは集団をとりやすく、チームワークがよい事を意味している。アメリカの場合は軟かいバネであるため、一人が動いても全体の反応は小さく、日本が集団を得意とするのに対して、個人を得意とすることを示している。ノーベル賞の受賞者がアメリカに多いのはこのためである。

（主催　大阪産業大学工学部）

オリンピックに出場
馬術に東良弘一氏

第23回ロスアンゼルスオリンピックに卒業生から東良氏が出場しました。

東良　弘一（馬術）
生年月日　昭和21年9月7日生（37歳）
現住所　京都市北区上賀茂菖蒲園町44番地
卒業　昭和41年度　大阪交通短期大学自動車科
職業　洛北宝ヶ池観光農園㈱勤務
馬術成績
昭和51年　モントリオールオリンピック　出場
昭和57年　第34回全日本馬術障害大会　2位
昭和58年　全日本馬術大会　3位
オリンピック予選会（オリンピック出場決定）　3位
昭和59年　東京馬術大会　チーム対抗リレー競技　1位

表彰

去る5月31日㈭、西島理事長から短期大学部技術賞　大平和昭氏へ実験機への創意工夫の努力に対し、表彰状と記念品が贈られた。（テーマ「自動車点火装置のための試験機の改善」）今後の活躍を期待しております。

大平和昭氏
交短自15期卒、産大工2期卒、校友会常任幹事、代議会の議長を度々担当す。

チャイム

兵庫県の県立高校に「演劇科」が設置されるという。この際なぜ「演劇科」が必要となってきたのか、どこに起因があるのか考えてみた。

我国の明治時代の教育は、ドイツの教育制度を導入した。それは先進国のセオリーを学ぶことであり、暗記することを重点におく教育であった。先進国に追いつけ追い越せという時代には、非常に役立った。だからこそ高度成長時代を迎えたのである。その過程において、先進国をまねるということによって、技術を経営を身に付け抜群の経済成長をとげたのである。しかしながら現在では我々は、もはや手本としてまねようとする先進国はなく、まねられる先進国の立場に立たされたのである。教育においてもしかり、まねようという手本の先進国はなく、うろうろ迷える子羊である。迷える現象が「校内暴力」「塾の乱立」となって現われている。そして臨教（臨時教育審議会）となっている。

以上ここまでの記述は、いま流にいえば「ハード」についてのべてきた。すなわち明治以来「ハード」を重視した教育が行われてきたのであり、その弊害が現れているのである。その結果、最近は個性の尊重や豊かな創造性を取入れた教育をせよ、と叫ばれている。すなわち「ソフト」を大切にする教育ということである。

今日まで大学受験ということで高校では、「普通科」中心の教育が行われてきた。これはあまりにも弊害が大きいという見直しの中から「演劇科」が出現してきたのであろう。過程はどうあれこの「演劇科」出身のすばらしい個性の青年の出現を期待したい。

ひとことだより

（29交短運卒）**田中　鉄雄**さん
北海道美深高等養護学校の初代校長に補されました。これで母校に先輩として、伺う事が出来そうです。本校は、道北唯一の高等養護学校で、教職員一一〇名のマンモス校です。後輩の教育実習等困っている折はできるだけの事は致します。道北を巡ぐる折にはお立寄り下さい。先輩、お世話になりました。諸先生方によろしくお伝え下さい。
〒098－22　北海道中川郡美深町西町25番　㊫01656（2）2936

（48交機Ⅱ卒）**平岡　三男**さん
神戸市の高等学校の教諭として、微力ながら尽力しています。産大の益々の発展を期待しています。
〒673－03　神戸市西区神出町五百蔵142－77　㊫078（965）2012

（45短自卒）**東出　新策**さん
現在子供二人です。在学中は、お世話になりました。教務係の方によろしくお伝え下さい。
〒922－03　石川県加賀市栄谷町力137

（55経営卒）**菅長　耕作**さん
卒業して、4年目になりますが、学生時代の良き時代が今でも良い思い出となって、人生のはげみとして頑張っております。今後校友会のみなさまも頑張って下さい。色々と、ありがとうございました。
〒671－23　兵庫県飾磨郡夢前町護持679－2

（56経営卒）**森谷　均**さん
大阪産大校友会、ますますのご繁栄、心からうれしく思っております。たびたび郵便物をお送り下さり、感謝しております。転居致しましたのでよろしくお願い致します。
〒202　東京都保谷市ひばりヶ丘北一の三の一才二秀美荘2F8号

（54経営卒）**山本　直美**さん
会報では、母校の大きくなりし変貌には、毎回ながら驚き読ませて頂いております。
〒702　岡山市藤崎672の29

（40交短自卒）**針原　英喜**さん
家族5人元気に過ごしております。4月より長男は中学生になります。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
〒931　富山市米田すずかけ台2の119

（54経営卒）**松本　哲夫**さん
昭和55年3月の卒業後㈱鈴乃屋で3年程勤務していましたが、現在奈良県内で呉服の営業の仕事㈱松葉でがんばっています。年二回の会報を見るにつけ大学のレベル向上と設備の充実、発展ぶりに一卒業生として大変うれしく思います。
今年5月8日に結婚式を挙げました。つきましては、姓と住所が変りますので、よろしくお願いします。
〒634　奈良県橿原市新10町448　藤井哲夫（旧姓　松本）

課外活動の主な結果

落語研究会

今年度に入って、老人ホームを10回にわたって慰問し、お年寄りに喜ばれた。

釣魚研究会

○学生釣魚連盟関西支部主催春季池釣り大会
日時：S59年5月27日
場所：羽曳野市恵我之荘新池
結果
重量の部
1位　森本　浩充　2年
長寸の部
1位　森本　浩司　3年

剣道部

○西日本学生剣道大会
日時：S59年5月27日
場所：福岡市民体育館
結果：ベスト8進出
参加校数：91校

少林寺拳法部

○関西学生少林寺拳法大会
日時：S59年7月1日
場所：大阪府立体育会館
結果：総合2位
参加校数：39校

柔道部

柔道部が全日本初出場。

去る、9月1・2日に日本武道館に於て開催された第33回全日本学生柔道優勝大会に本学柔道部が初出場した。

これは、去る7月7・8日に大阪府立体育会館で開催された、開西学生柔道大会1部トーナメントに出場し、2回戦で同志社大に敗れたものの、全日本出場決定戦に於て、大阪大・甲南大を連破しベスト10に入り初出場となったものである。

全日本大会では、予選リーグで国士館大・福岡大・名城大と対戦しよく健闘したが、0勝3敗の結果に終った。しかし、初出場とは思えない堂々とした戦いを展開し、強豪校を大いに苦しめた。

大試合を終えた柔道部員は、大いに視野を広めた様子で、早や来年に向けて目を光らせていた。

結婚おめでとう

前原　清孝さん（11期機械）
長畑　光治さん（8期機械II）
国米　宏明さん（9期経営）
美川　知明さん（14期土木）
出店　知之さん（12期土木）
玉田　正児さん（15期短自）
八束　正彦さん（10期機械）
西村　孝嘉さん（13期機械）
山本　茂一さん（9期機械）
山本　直美さん（12期経営）
中島　将生さん（13期機械）
椿野　勝己さん（10期経営）
末田　紀雄さん（16期経営）
菅長　耕作さん（13期経営）
松本　哲夫さん（12期経営）
森井　和彦さん（11期機械）
阪本伊佐男さん（12期土木）
渡部　欣治さん（13期土木）
赤尾　肇一さん（12期土木）
上野　哲男さん（14期機械）
植田　譲次さん（5期機械II）
皿屋　匡宏さん（7期経営）
上村　成敏さん（13期経営）
山下　年彦さん（15期経営）
石倉　隆夫さん（15期交機）
福島　憲昭さん（12期交機II）

昭和58年度　決算

収入の部

科目	予算額	決算額	摘要
前期繰越金	5,600,000	7,484,731	
校友会費	28,800,000	30,480,000	58年度入学生20,000円×1,524
会費収入	595,000	1,498,800	懇親会参加費・会報購読料・反省
預り金	14,000,000	14,280,000	59年度入学生(推薦)20,000円×714
雑収入	1,500,000	1,228,707	寄附金・利息・名簿販売・広告その他
合計	50,495,000	54,972,238	

積立金

前期繰越分	124,566,924
58年度分積立金	12,500,000
期中受取利息	6,931,768
合計	143,998,692

支出の部

科目	予算額	決算額	摘要
会議費	2,354,000	2,225,460	128,540
総会費	2,500,000	2,618,205	△ 118,205
通信費	2,010,000	2,445,570	△ 435,570
印刷費	510,000	587,042	△ 77,042
備品費	300,000	440,245	△ 140,245
旅費交通費	1,220,000	1,137,000	83,000
慶弔費	350,000	461,130	△ 111,130
消耗品費	428,000	572,947	△ 144,947
会員名簿	1,100,000	1,030,000	70,000
機関誌	850,000	806,375	43,625
記念品費	1,215,000	967,100	247,900
学生助成金	3,500,000	3,505,000	△ 5,000
支部準備金	1,210,000	1,010,000	200,000
調査費	360,000	261,451	98,549
記念行事費	60,000	30,000	21,000
事業費	800,000	355,000	445,000
広報費	1,100,000	764,500	335,500
人件費	1,200,000	1,146,721	53,279
雑費	780,000	640,015	139,985
予備金	2,148,000	840,000	1,308,000
特別予備金	12,500,000	12,500,000	0
小計	36,495,000	34,352,761	2,142,239
預り金	14,000,000	15,280,000	△ 2,800,000
次期繰越金		6,339,477	△ 6,339,477
合計	50,495,000	54,972,238	△ 4,477,238

大学祭日程

●テーマ

新たなる原点に向かって

——————— 今、問われる参加の精神

●期　間

昭和59年10月31日(水)➡11月4日(日)

	10月31日(水)	11月1日(木)
10:00	開会式 乱舞祭	体育祭
12:00	イントロ予選	
13:00	演武祭 (時間は未定)	
18:00		

	2日(金)	3日(土)	4日(日)
8:30			
10:00			一般参加バンド
	産大軽音	産大吹奏	東大阪女子短大
11:00		四条畷女子短大	大阪城南女子短大
	産大落研	神戸女学院	大谷女子短大
12:00	帝塚山大学ハワイアン	[一般参加プロレスショー]	文化会
13:00	[近所の100人に聞きました]		
14:00		(イントロ予選)	(イントロクイズ)
15:00	大手前女子大	ミニコンサート	II部
16:00	(産大珍記録)	(ミス産大)	EPOコンサート
17:00			
	園田女子大	大阪樟蔭女子大	
18:00	神戸女子大	フィーリングカップル	
19:00	フィーリングカップル	ダンスパーティー	閉会式
20:00			
21:00			

校友会活動報告

昭和59年3月7日
学内代議員会
昭和59年3月17日
幹事会
場所　ホテルエコーオオサカ
(1)代議員の補充について
(2)昭和59年度上期の予定について
(3)その他
昭和59年3月30日
編集部会議
昭和59年4月17日
支部推進部会議
昭和59年4月24日
編集部会議
昭和59年5月29日
常任幹事会
昭和59年6月12日
支部推進部会議
昭和59年6月23日
幹事会
場所　ホテルエコーオオサカ
(1)支部長会について
(2)名簿(合本)発行について
(3)会報について
(4)その他
昭和59年7月10日
編集部会議
昭和59年7月17日
支部推進部会議
昭和59年7月21日
第一回大阪産業大学支部長会

訃報

○崎山　一雄氏
経営学部教授
昭和59年4月2日

○石丸　修氏
昭和43年交機卒
昭和59年7月23日

昭和59年度
校友会総会・パーティのご案内

'84/10/21
OPEN

大阪全日空ホテル・シェラトン
〒530 大阪市北区堂島浜1－3－1

●地下鉄御堂筋線淀屋橋駅より徒歩5分
●国鉄大阪駅より徒歩10分
●国鉄新大阪駅より車で10分
●大阪国際空港より車で30分

日時　11月11日(日)
午後1時より

場所　大阪全日空ホテル・シェラトン
☎(06)347-1112

会費　3,500円（会員のみ、ご家族は無料）**ビデオが当る豪華福引、クラブ・ゼミの顔合せ、恩師との談笑も……。**

ショー　横山ホットブラザーズ